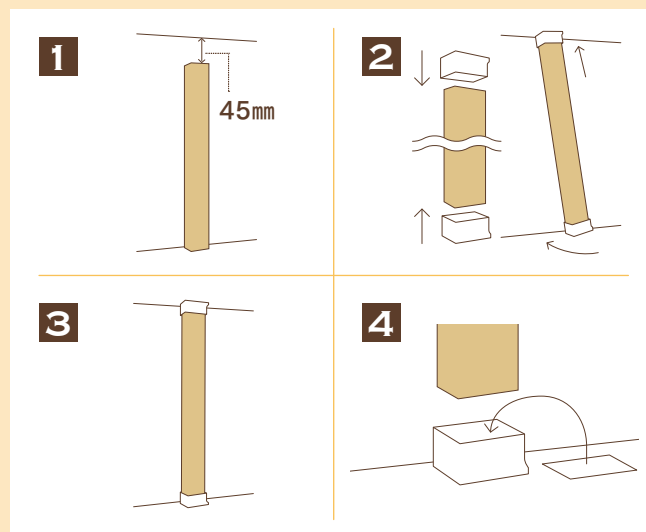


# 2×4 ディアウォール® R 取扱説明書

## 使用方法

- 1 取り付ける場所の天井の高さから45mm短くカットした2×4材を用意します。
- 2 上パッド(ばね内蔵)を2×4材の天井側、下パッドを床側にかぶせ、壁に隣接するように天井に押し付け、本体のばねを縮めながら床側を隅まで移動させます。(設置の際、下パッドがゆるくて脱落する場合は、隙間に紙等を挟み、仮止めすると作業が簡単です)
- 3 柱を垂直に立てます。
- 4 設置後、ぐらつきが大きいときは、天井等を損傷しない範囲で付属の調整スペーサーを下パッド内に挿入してばねの力を調節してください。



\* 市販の2×4材は寸法に多少の誤差があります。なるべく反りやねじれの少ない木材をご使用ください。また、パッド内に木材を挿入できない場合は挿入部分の木材を削ることで調節してください。

\* 外すときは2×4材を持ち、天井方向に押し付けながら、床側を手前にずらしてください。

## ▲ 使用上の注意

①以下の行動は転倒によって怪我等の事故につながる恐れがあります。●本製品及び取付物に人が登ったり、扉や手すりを取り付けたりする等、体重のかかるような行為・用途は非常に危険なため絶対にしないでください。●本製品及び取付物に小さなお子様が触れないようにお気を付けてください。

②以下の行為は破損や倒壊による事故につながる恐れがあります。●耐震補強目的での使用はできません。●本製品及びその取付物に液晶テレビ等の重量物や壊れやすい物、貴重品を設置・施工しないでください。●本製品と天井や床の間に、設置した本製品がバランスを崩すような物を挟まないでください。●本製品及び取付物を振動や衝撃が加わるような箇所に設置しないでください。同様に、振動や衝撃が加わるような物を設置しないでください。●長時間使用する場合は、定期的にも製品が正しく設置されていることをご確認ください。異常が見つかった場合は即刻使用を中止してください。●本製品を使用して棚等を作る場合は、弊社純正品をご使用ください。●本製品を使用して棚を作る場合は、棚板を図1のように青い箇所の範囲内に収まるように取り付けてください。(万が一収まらない場合は棚板に脚を取り付け、転倒しないようにするか、棚と棚に置く物を合わせた重心が図1の青い箇所の範囲内に収まるようにしてください)●本製品で作成した柱への取付物は、柱に使用した木材の表面から40mm以内に収まるようにしてください。

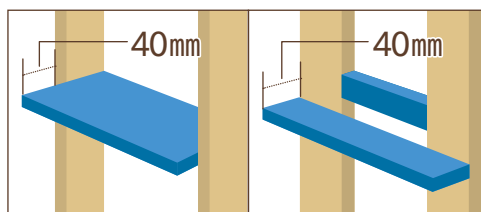


図1:  
棚板の取り付け範囲

③以下の使い方は倒壊や思わぬ事故につながる恐れがあります。●木材が本来の性能を発揮しなくなるため、本製品に使用する木材には貫通穴をあける、溝を彫る等の加工はしないでください。●本製品は壁際以外で使用しないでください。●水気が多い場所や直射日光が長時間当たる場所等、本体(ABS樹脂)や木材の劣化を促進させる場所には使用しないでください。●本製品に火が燃え移る恐れがありますので、火気のある場所では使用しないでください。

④その他 注意 ●天災地変などその他不可抗力、経年劣化、分解・改造、誤った使用方法による故障、破損、事故などに対する補償等はいたしかねます。●製造の都合上、色むらが発生する場合がありますが、機能に問題はございません。

●本製品を勾配のある天井等、床と天井が共に水平ではない箇所には設置しないでください。●本製品は強固な天井と床に使用することを想定しているため、軟質材や不安定な天井・床には使用しないでください。●天井・床・取付物等、状況により強度が異なります。設置後のぐらつき等を確認したうえで、転倒の危険がない範囲で使用してください。●垂直(上下)方向にのみ使用してください。落下の恐れがありますので、水平(横向き)方向には絶対に使用しないでください。